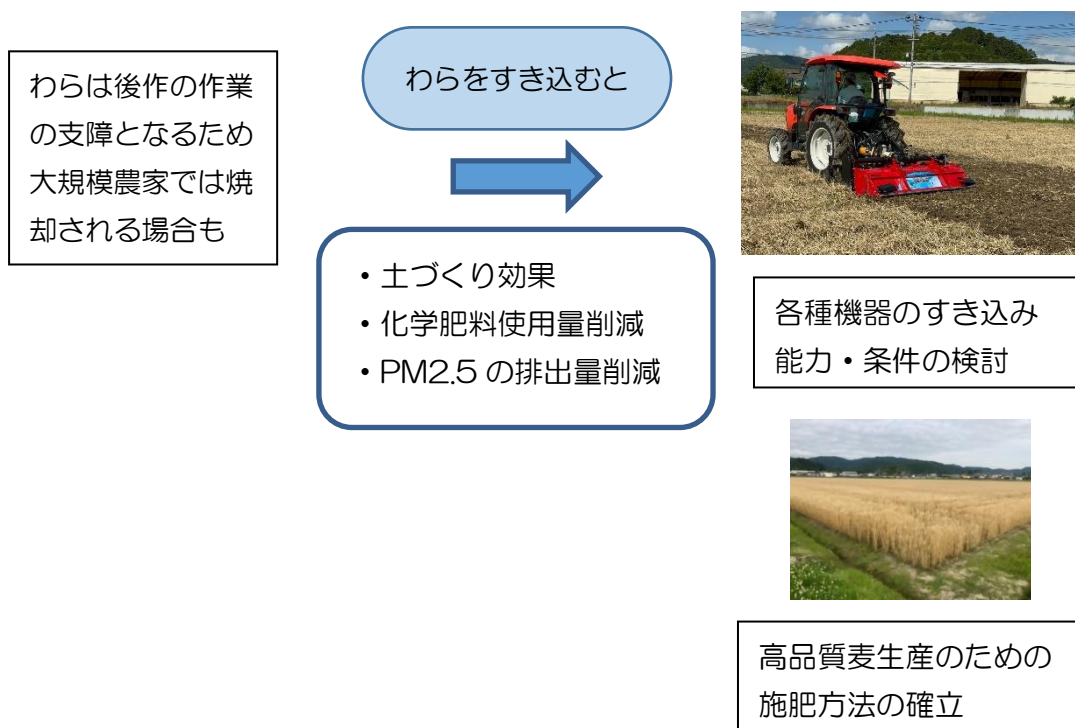


課題名：大規模農家をターゲットにした稲わら、麦わら全量すき込み体系の確立
(令6～8)

内容：水稲、麦類の二毛作栽培の大規模農家では、後作の作業を効率的に行うため、稲わら、麦わらが野焼きされる場合があります。PM2.5の発生源の1つになっています。そこで、水稲、麦類の二毛作栽培で、稲わら、麦わらを燃やすことなく有効活用できる、大規模農家でも実行可能な環境にやさしい栽培体系を確立します。

具体的には、全量すき込みに適したわらの切断方法及びすき込み方法の検討、わらの全量すき込みを前提とした麦の施肥方法を確立します。



[作物・経営研究室HPへ](#)
[農業研究所HPへ](#)